

週報

2026 年 7 月 12 日

主日礼拝



〈聖書のみことば〉

イザヤ書 60 章1節

「起きよ。輝け。

まことに、あなたの光が来る。
主の栄光があなたの上に輝く。」

主日礼拝プログラム

- ・前 奏
- ・招 詞 イザヤ 41:10
- ・賛 美 LP248「喜びながら出て行こう」
LP125「ゆだねますあなたに」
- ・祈 り
- ・月間賛美 みその SB「主のまなざしの中」
- ・主の祈り
- ・賛 美 聖歌 498「うたいつつあゆまん」
- ・聖書朗読 ルツ記 2:8～13
- ・宣 教 「豊かな報い」
—険しい摂理の背後に(5)—
丸山悟司牧師
- ・応答賛美 LP130「ケルビムの翼のもとで」
- ・感謝献金 LP125「ゆだねますあなたに」
讃美歌 547「今ささぐる」
- ・頌 栄 讃美歌 539
- ・祝 祷
- ・報 告



【説教要旨】 「豊かな報い」 (ルツ記 2:8-13) 丸山悟司牧師

ルツが落ち穂拾いに行った先の畑で、ボアズとの出会いが生まれました。きょうの箇所では、ボアズとルツが実際に対話します。ひとつの鍵となるのが「水」です。

①水がめの「水」

ボアズはルツに対して、いたって好意的な態度を示します。9節の後半では「喉が渴いたら、水がめのところに行って、若い者たちが汲んだ水を飲みなさい」と、ボアズはルツに勧めます。当時は、今のよう
に水道の蛇口をひねれば、簡単に水が飲めるわけではありません。水のある場所までわざわざ汲みに行って、運んでこなければなりません。本来は、ルツのように、外国人にして召使いの身分である人たちがする作業ですが、ここではイスラエルの「若い者たち」が汲んできた水を、異国人であるルツが自由に飲んでよいとの許可が下り、ルツは次第にイスラエルの民の一員として受け入れられていきます。

②信仰の従順

ルツはボアズのいたって寛大な措置に驚愕し、おののくようにしてボアズの前に跪いて地面にひれ伏します。そして、「どうして私に親切にし、気遣ってくださるのですか。私はよそ者ですのに」と、ボアズにその真意を尋ねます。ボアズはダイレクトにはそれに答えず、「あなたの夫が亡くなってから、あなたが姑にしたこと、それに自分の父母や生まれ故郷を離れて、これまで知らなかった民のところに来たことについて、私は詳しく話を聞いています」と、なんとなく遠回しな応答をします。ただ、ここには「自分の父母（や生まれ故郷）を離れて」、また、「自分の（父母や）生まれ故郷を離れて」と、創世記2章24節のことばと12章1節のことばが巧みに織り込まれて、この先のストーリー展開が暗示され、ルツの信仰の従順がたたえられます。

<報告と案内>

- ★本日礼拝後、3 階にて愛さん会があります(冷やしうどん・ 350 円)、どなたでもお越しください。午後 1 時 15 分からは「全体会」が行われます。
- ★16 日(木)11 時より「聖書の学びと祈り会」が教会 3 階と Zoom にて行われます。
- ★19 日(日)礼拝後に「ロードフェスタの打ち合わせ会」を行います。10/4(日)当日お手伝いいただける方は、ご参加くださるようよろしくお願いいたします。
- ★「みその秋のリトリート 2026」(10 月 11 日(日)～12 日(月・祝) の仮申し込みは本日までです。ご家族の参加も歓迎いたします。
- ★8/30(日)開催の「賛美礼拝」で特別賛美をしてくださるグループを募集します。賛美してくださる方は礼拝委員長もしくは副委員長へ、7/26 までにお知らせください。
- ★明日 13 日(月)、東京地区牧師会および東京地区連合委員会が行われます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

〈次週の主日礼拝〉 2026年7月 19 日(日) 11時より

説教者: 丸山悟司牧師 聖書箇所: ルツ記 2:14～18

タイトル: 「多くの収穫」 — 険しい摂理の背後に(6) —

応答賛美: 聖歌 292「きょうまでまもられ」

*** 今週の「早天祈り会」聖書通読箇所: イザヤ書 46～52 章**

宗教法人/日本バプテスト教会連合



御園バプテスト教会

牧師: 丸山悟司

住所: 〒252-0321 神奈川県相模原市南区相模台 2-3-7

電話番号: 042-766-0805